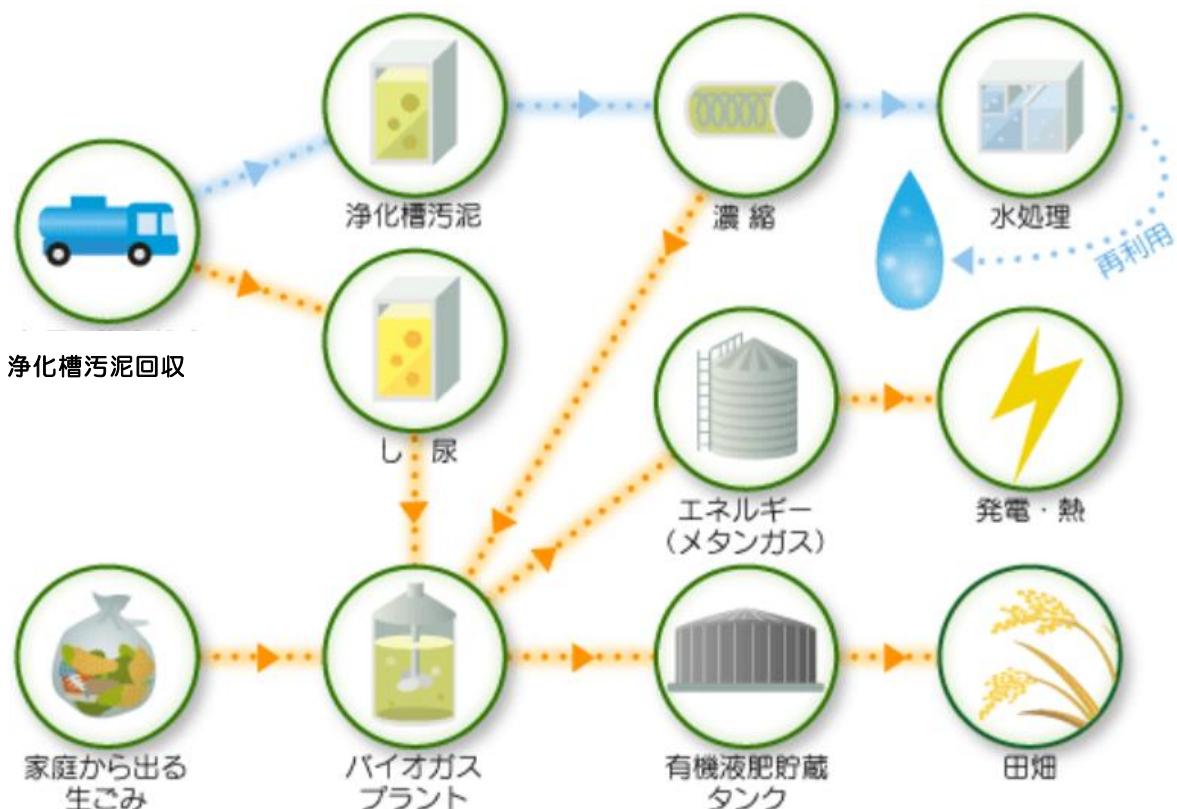


福岡県大木町

住所	〒830-0416 福岡県三潴郡大木町大字八町牟田 255-1
町長	広松 栄治
HP	https://www.town.ooki.lg.jp/index.html
バイオマスタウン構想 2005 年策定	https://kurume-kakushinkon.net/kurume_ge_xin_ken/ekotaun_da_mu_ting_files/%E3%83%8F%E3%82%99%E3%82%A4%E3%82%AA%E3%83%9E%E3%82%99%E3%82%BF%E3%82%A6%E3%83%B3%E7%B4%B9%E4%BB%8B%E8%B3%87%E6%96%99.pdf?utm_source=chatgpt.com
担当部署	環境課
連絡先 TEL	0944-32-1120
連絡先 e-mail	kankyou@town.ooki.lg.jp



バイオガスシステムのフロー（おおき循環センターくるるん）

<https://www.ooki-junkan.jp/category/project/about/biogas-plant/>



メタン発酵施設（くるるん）



バイオ液肥散布車



バイオ液肥で栽培された
ブランド米「環のめぐみ」

II 脱炭素化の取組状況・取組方針

II-1 地域における脱炭素に関する計画

計画名称等	策定年度
地方公共団体実行計画 (区域施策編)	2024年度 https://www.townooki.lg.jp/soshiki/kankyo/kankyo/carbon/hijyou/1422015065104.html
重点対策加速化事業 (地域脱炭素移行・再エネ推進交付金)	2022年度 https://www.townooki.lg.jp/kankyo/9/8103.html

II-2. 地域における脱炭素化に関する取組概要

2050年度温室効果ガス排出量実質ゼロへ向けたロードマップを作成し、再生可能エネルギー導入をはじめとした施策を実施している。

- ・個人向け太陽光発電設備導入補助
- ・個人向け蓄電池設備導入補助
- ・事業者向け太陽光発電設備導入補助
- ・事業者向け蓄電池設備導入補助
- ・公共施設ZEB化に向けた取組み など

II-3. ゼロ・ウエイスト宣言

子どもたちの未来が危ない。

地球温暖化による気候変動は、100年後の人類の存在を脅かすほど深刻さを増しています。その原因が人間の活動や大量に資源を消費する社会にあることは明らかです。

私たちは、無駄の多い暮らしを見直し、これ以上子どもたちに「つけ」を残さない町を作ることを決意し、「大木町もったいない宣言」をここに公表します。

1. 先人の暮らしの知恵に学び、「もったいない」の心を育て、無駄のない町の暮らしを創造します。
2. もともとは貴重な資源である「ごみ」の再資源化を進め、2016年(平成28年)度までに、「ごみ」の焼却・埋立て処分をしない町を目指します。
3. 大木町は、地球上の小さな小さな町ではありますが、地球の一員としての志を持ち、同じ志を持つ世界中の人々と手をつなぎ、持続可能なまちづくりを進めます。

以上宣言します。

2008年3月11日 大木町議会議決